くらしのミニ情報

削りぶし

▼かつお削りぶし　カツオまたはソウダカツオが原料

▼さば削りぶし　サバを削ったもの

▼いわし削りぶし　煮干イワシまたはカタクチイワシを使ったもの

▼むろあじ削りぶし　ムロアジを利用したもの

▼さんま削りぶし

▼混合削りぶし　カツオ・サバ・イワシ・アジ・ムロアジ・サンマのうち2種類以上を混ぜたもの。この場合は配合量の多い順に魚種名を明記する。

●特に「花かつを」の表示は「かつお削りぶし」にしか認められなく　また「かつお削りぶし」以外は原料魚種名を商品名に併記することになっています。

野菜と果物

◆そ菜　陽気がよくなるにつれ、トマトの色づきも進み、キュウリの成育も早まって、入荷も日ごとにふえています。

春の新フキも出まわっています。ピーマンは「夏の野菜」と思いがちですが、入荷量は四月から最盛期。現在は九州四国産。昨年比は十二%増。

◆果実　バナナを中心に、パイン・レモン・グレープフルーツと輸入品の最も多い時期になります。特にパインはここ二、三年来、大幅に入荷も伸びてきています。三月から九月ごろまでは台湾産のもの四月の入荷は二十%増。

パインの最も簡単でおいしい食べ方は、タテに六つ割にし、それを外皮を取らずに食べ易い大きさに切って食べることです。

手話で「螢の光」を歌う講習会の修了生

手話を学び、ろうあ者と対話

「手話講習会」で35人が修了

市内には、明生園や松風園などで、精神薄弱児、寝たきり老人などの世話をする、いわゆるボランティアの人たちが、百人以上います。しかし、ろうあ者に対するボランティアは遅れています。

そこで、市福祉課は、ろうあ者と会話のできるボランティアを養成しようと、昨年八月「手話講習会」を企画しましたが、先月二十七日その修了式が行なわれました。

修了証書をもらったのは三十五人で、県厚生課に手話奉仕員として登録されました。

市内には、ろうあ者が約三百五十人。耳が聞こえないため、ふつうの会話ができず、意志の疎通に大きな障害となるため、耳以外は健全でも、社会においては就職先が限られているなど、大きなハンディキャップを背負っています。

しかし、ろうあ者同志では、ろうあ学校で、身振り手振りによる手話を学び、手話で会話を行なっています。だから、一般の人が手話を学べば、ろうあ者と会話ができるわけです。

「手話講習会」は、大谷勝己先生（県ろうあ学校教諭）の指導で行なわれましたが、ろうあ学校の生徒も参加していたので、講習会は単に手話の技術を学ぶだけでなく、講習生と参加者したろうあ者達の心のつながりもできました。

始めはいろいろな動機で集まった人達が、今は「ろうあ者の役に立ちたい」という意欲に燃えています。修了者達は、手話奉仕員として、定期的に社会福祉事務所に出張したり、職業安定所の窓口などで、ろうあ者の人生相談や就職相談の相手、通訳をすることになっています。

市・県でも、この大切な芽を育てるのに、力を尽す方針です。

中村としやちゃん（九つ）ら　八人かズバリ賞

水族館

パンダの体重あてクイズ

水族館で行なっていた、パンダの体重あてクイズで、ズバリ賞が八人もでました。

パンダは、昨年十月二十八日東京・上野動物園にきてから、三月二十七日で、ちょうど五か月。

そこで「三月二十七日のカンカンとランランの体重は?」という問題で、三月一日から同二十六日まで、館内備え付けの投票用紙で応募してもらっていました。

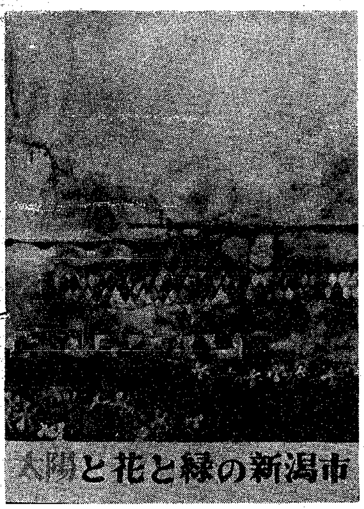
正解は、カンカン七十一キロ、ランラン九十五キロ。

二十八日、秋山館長が、上野動物園へ問い合わせ、同日の入館者の中から、二人が立ち合って、当選者を選びました。

投票総数千七百三十三票、うち無効四十九票。ズバリ賞八票。

当初「ズバリ賞」一人一万円、「前後賞」二人各三千円の賞金を贈ることになっていましたが、ズバリ賞が、八人と多かったため、八人全員に各二千円ずつの賞金とパンダの半切り大のカラー写真を一枚ずつ副賞として、贈ることになりました。当選者は次のとおり

▽中村としや（九つ）信濃町▽高沢和彦（一〇）関屋松波町▽鈴木敏正（四五）信濃町▽柴田晴夫（三七）関屋松波町▽永井篤（七つ）本町▽河西妙子（三三）上大川前▽佐野文子（三三）白山浦▽市川勲（一九）東頸城郡松代町



愛市運動ポスター入選作から　中学の部一席　相馬智子（寄居中2）

荻野博士が満91歳

門下生が腰の痛みのとれる器械をプレゼント

世界的に有名な「オギノ」学説の創始者、産婦人科医・荻野久作博士は、三月二十五日九十一歳を迎えました。

つい数年前まで、現場の医師として活躍してきましたが、いまは、市内寄居町の自宅でとめ夫人（八七）とお手伝いさんの三人暮し。

三年前、腰を痛めてから、健康がすぐれないとのこと。

門下生たちで作っている「荻野会」（幹事市内白山浦一、仲村産婦人科医院院長、仲村洋太郎氏）からは、誕生日には、自宅に集まって、親のように慕われており、腰の痛みのとれる治療具をプレゼントしました。

とめ夫人は「自分の研究をもっと多く伝えたいと考えているようですが、最近はムリをせず、テレビを楽しんでいます」と語っていました。

もっと長生きしてくださいーと、腰の痛みのとれる器械をプレゼント。

農振法による「農用地利用計画」（案）の縦覧

市は「農業振興地域の整備に関する法律」にもとづき、次のとおり「農用地利用計画」の案を縦覧します。

農用地区域内にある土地所有者その他その土地に関して権利をもつ人で、この案に異議のある場合五月十六日から三十日までの半月間に市に申し入れることができます。

▼農用地利用計画の縦覧期日

昭和四十八年四月十六日から昭和四十八年五月十五日まで

▼縦覧場所

市農林課（市役所本庁五階）

お祝い植樹　ありがとうございました

市と「新潟市に緑と花を育てる協会」が行なっている、お祝い植樹の募金運動に、次のかたがたから、ご寄附をいただきました。（敬称略）

▽森正巖（長者町）▽富岡雅代（寺尾）▽昭和四十七年度新成人一同▽宮島次郎（古町通）▽中川昭彦（水道町）▽三日月ハル（古町）▽大野康則（明石通）▽丸山喜代二（鳥屋野）▽丸山礼子（鳥屋野）▽佐藤一夫（松浜）▽市住宅課▽角田積悦（中蒲原郡横越村）▽野上禄郎（小針）▽田辺末司（南浜通）▽三田玄二（上大川前）▽金子サチ子（学校町通）▽根布光子（窪田町）▽小林茂（小針）▽皆川ムツ（五十嵐一の町）▽松木吉孝（金衛町）▽間忠明（田中町）

善意の寄附　ありがとうございました

「社会福祉に役立てて」ーと、多くの市民から、市役所へ、善意の寄附が寄せられています。ありがとうございました。お名前は次のとおりです。（敬称略）

▽H・K（寺尾）▽本間薬品（株）（笹口）▽小原喜代治（青山）▽高橋仁一郎（川岸町）▽五十嵐二郎（旭町）▽八木友衛（東湊町）▽藤塚秀雄（女池）▽桑野豊心（三和町）▽永田義久（天神尾）▽梅沢志津子（分水町）▽大谷惣一（古町）▽佐藤ユキエ（新崎）▽新潟商業高校三年九組▽船江高校卒業生▽緑屋新潟店（古町）▽内山清（真砂町）▽関鉱二（笹口）▽小沢ハルノ（長嶺）▽牧野政男（中山）▽小野良泰（五十嵐）▽佐野牧夫（沼垂）▽新潟簡保海外旅行交友会▽酒井原芳恵▽市木工協同組合▽世界救世教誠光教会西新潟支部▽沢村タマ（臨港町）▽日本手芸普及協会チャリティバザール▽ナショナルショウルーム▽新潟総合テレビ▽松谷高（中山）▽新潟大学学生▽清水フードセンター・トヤノプラザ▽タマヤ洋傘店▽岩下一夫（松浜）

趣味

☆短歌

みづからの描きし顔のかたはらに倣岸不遜と賛を添へたり　西大畑　藤崎道好

老境を老虎灘にて過さんと計りしことは遠き夢なり　青山　本田弥太郎

バックの中を手さぐりに鍵をとり出し待つ人のなき戸口に佇てり　旭町　涌井やす

鉢植ゑの黄梅の蕾ふくらみて緑の小枝みづ瑞しかり　東大畑　白勢道子

床に掛けしアマリリス今朝花開く真紅は思はぬはなやぎをもつ　東仲通　岩淵とし

苦しかりし疎開の事も言ひいでていとこは握りし手をばはなさず　五十嵐　吉本代志子

犬の登録と狂犬病予防注射

料金　登録手数料三百円、注射三百四十円

持参するもの　印かん、愛犬登録手帳

日程　午前の場合ー九時〜十一時三十分

午後の場合ー一時三十分〜四時

〈東新潟の地域〉

日	時	場所
4/19（木）	午後	石山第一団地アパート前公園・石山連絡所
20（金）	午後	牡丹山諏訪神社裏・河渡バス終点
21（土）	午後	天神町遊園地・上所小学校
22（日）	午前	北地区事務所・山の下小学校
22（日）	午後	東山の下小学校・山木戸保育園
23（月）	午後	濁川連絡所・南浜連絡所
24（火）	午後	曽野木連絡所・両川連絡所
25（水）	午後	清水フード河渡新町店前・浜谷町スーパー堀川本部前
26（木）	午後	大江山連絡所・大形連絡所
27（金）	午後	出来島公民館・長潟自治会館前
28（土）	午後	女池小学校・鳥屋野小学校
29（日）	午前	沼垂小学校・桃山小学校
29（日）	午後	鉄道郵便局・東総合庁舎

電話番号が変更

＝東総合庁舎＝

市役所東総合庁舎の電話番号がー5月1日からー41局4111番になります。

6月には、かわいい幼虫が……

すず虫講習会

★期日　4月22日

★時間　午前10時〜12時

★場所　都市青年の家

★内容　①水のやり方

②すず虫のふやし方

③すず虫の育て方

第1期分　自動車税

納期限　5月1日